

広報
がくはい

第8号
編集・発行

岳南排水路管理組合

富士市今泉654番地の1

☎ (0545) 51-2623

FAX (0545) 51-2676

平成13年度決算 承認される

平成14年10月16日開催

管理組合議会定例会

平成14年10月16日(水)
午前10時から管理組合
議室において、岳南排水
路管理組合議会定例会を
開催しました。組合議員
の任期満了後の初議会の
ため、議長及び副議長選
挙が実施されました(詳
報2面)。

上程した議案は、平成
13年度会計決算認定など
6件です。

審議に先立つて管理者
である富士市長から、大
綱説明がありました。

平成13年度会計決算に ついて

決算年度中の経済状況は、国
内の失業率がその数値を更新し
続ける中、不況の度合いが益々深
まる傾向にありました。

岳南排水路の使用人数は、12
年度末117工場に対し、破産、廃
業などにより6工場が減少し111
工場となり、厳しさが一段と深
刻の度を増した年度となりました。

このため、主要財源である使
用料の基礎となる排水量は、12
年度に比較して2・7%、使用
料は2・4%減少する結果とな
りました。

歳入総額は、8億3,044
万7千余円で、使用料は減少し
ましたが、その他の収入の増に
より、12年度に比較し、1・8%
の増加となりました。

歳出総額は、7億8,043

万余円で、前年度に比較し、1・
5%の増加となっています。
これは、職員2名の退職に伴
う増によるものです。

財政状況も一層の厳しさを増
してきている中で、事務運営は、
職員数の減員措置をしながら事
業の効率的、かつ円滑な執行を
図ってきました。

職員再任用条例、給与 に関する条例の一部改 正について

管理組合職員の再任用に関す
る条例の制定は、地方公務員法
改正に伴う条例の整備です。
これは既に構成市の富士、富

公務災害補償等に 関する条例の一部改正 について

管理組合議会の議員その他非
常勤の職員の公務災害補償等
に関する条例の一部改正は、準拠
する条例が県条例から富士市条
例に変更となったことに伴うも
のです。

平成14年度補正予算に ついて

平成14年度管理組合会計補正
予算は、2,101万6千円を
追加し、7億9,871万6千
円となりました。

歳入は平成13年度の決算確定
に伴う、滞納繰越分と前年度繰
越金の追加をしました。

また、歳出は、調整予算とし
て予備費への追加補正措置をし
ました。



▲管理者の説明（会議場で）

こうした中で、管理組合の使
命である管渠施設並びにポンプ
場施設の管理にあたっては施設
の安全、強化のための事業執行
を積極的に進めています。

土宮両市において制定されてい
るので、管理組合も同様に制定
しました。
また再任用に関連して職員の
給与に関する条例等の一部改正
を行いました。



前列左から 収入役 常盤勝利氏、
監査委員 井出富雄氏、監査委員 土谷虎雄氏



管理組合 議会

議長に渡辺 勝 氏 副議長に小長井義正 氏 監査委員に土谷 虎雄 氏



渡辺 勝 氏



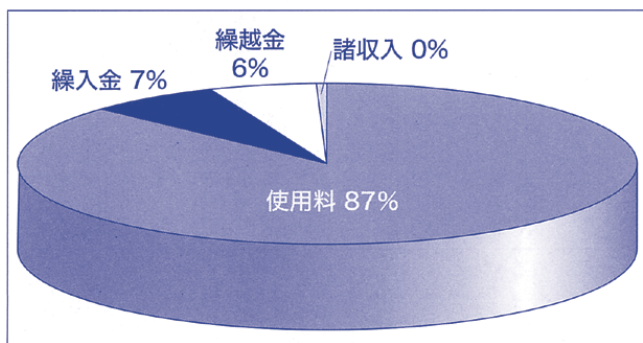
小長井義正 氏



土谷 虎雄 氏

岳南排水路管理組合議会の任期が満了したことに伴い10月16日開催の管理組合議会定例会において、議長に渡辺 勝 氏、副議長に小長井義正 氏がそれぞれ当選されました。また、議会選出の監査委員に土谷虎雄 氏が選任同意されました。

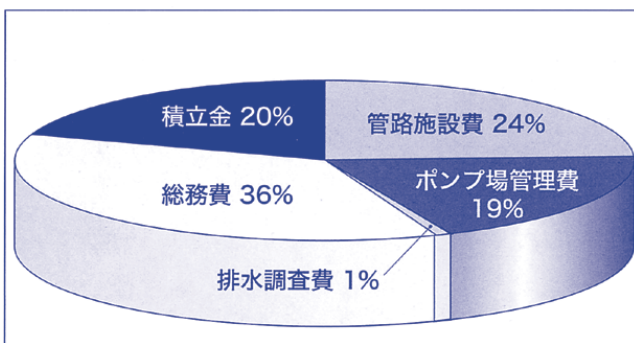
歳入（8億3,044万円）



歳入（会計年度内に入ってきたお金）

総 額	8 億 3, 0 4 4 万円
使用料（岳南排水路の使用料）	7 億 2, 1 7 5 万円
繰入金（基金からの取りくずし金）	5, 8 0 9 万円
繰越金（前年度からの繰越金）	4, 6 5 2 万円
諸収入（基金預金利子など）	4 0 8 万円

歳出（7億8,043万円）



歳出（会計年度内に使ったお金）

総 額	7 億 8, 0 4 3 万円
管路施設費（管路施設の整備に）	1 億 8, 9 3 8 万円
ポンプ場管理費（ポンプ場の運転や整備に）	1 億 4, 6 5 8 万円
排水調査費（硫化水素などの調査に）	6 9 6 万円
総務費（庁舎管理や事務費などに）	2 億 8, 4 5 4 万円
積立金（施設維持などに備えた積立金）	1 億 5, 2 9 7 万円

平成13年度決算報告

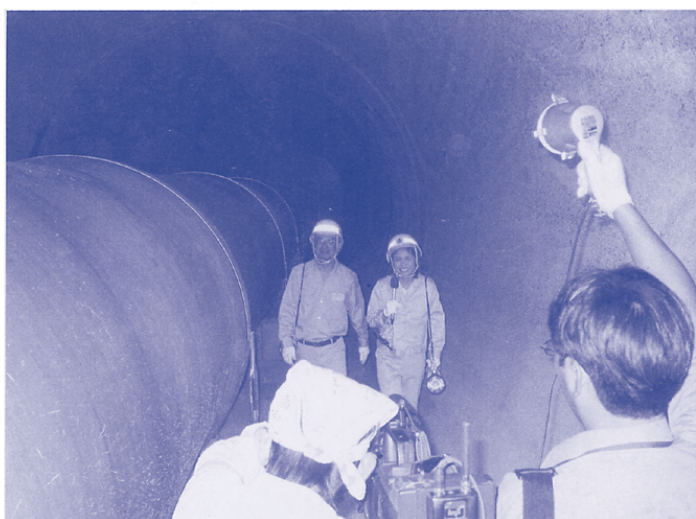
年間の総排水量は前号の広報「がくはい」でお知らせしましたが、平成3年度から続く排水量の減少傾向のなか、昨年度より1、100万㎡減少し、収入の大部分を占める使用料収入も昨年度より1、700万円減少しました。

平成13年度の主要事業は、ポンプ場及び管路施設の保全対策事業を執行しました。

ポンプ場施設は、機能維持を図る起動用制御器取替工事、沈砂池ゲート改良工事などを施工し、また揚水位の安定化を確保しポンプ設備の耐久性を増すた

- めの可動翼工事は13年度で終了しました。
- ① 管路のクラックや継目からの浸入水の防止
- ② 地震発生時に多大な被害（地盤の流動化による接続部のずれ、不等沈下等）が予想される箇所の耐震補強
- を目的とした管路更生工事を7件施工しました。また、ヒューム管底部のライニング補修工事1件を施工しました。

「ふじ広報室」が取材に



▶ 岳南幹線排水路・JR線下の排水管内

9月18日、ケーブルテレビの番組「ふじ広報室」の取材がありました。すでに10月1日～15日の間に“突撃！岳南排水路探検隊”と題して放映されましたが、放映時のビデオテープがありますのでご覧になりたい方はお申し出くだされば貸出し致します。

岳南排水路運営委員会委員名簿

任期 平成16年11月4日まで

	所 属	役 職	氏 名	備 考
委 員 長	岳南排水路使用者	工場長	遠藤 宏一	3号B、4号
副委員長	〃	社 長	佐野 廣彦	1号鷹岡
〃	〃	社 長	大石 辰弘	1号富士宮
委 員	〃	社 長	鈴木 基之	1号鷹岡
〃	〃	工場長	白澤 紳児	1号南部
〃	〃	社 長	山本 尊久	1号南部
〃	〃	工場長	札場 信義	2号
〃	〃	社 長	村中 正明	2号
〃	〃	工場長	宮坂 戒	3号A
〃	〃	工場長	山本 英樹	5号
〃	知識経験者	専務理事	荻野 覺	
〃	〃	専務理事	加茂 恒雄	
〃	富士市	部 長	長橋 克郎	
〃	〃	部 長	菊池 勝敏	
〃	富士宮市	部 長	高野 高	

運営委員会開催

11月5日（火）運営委員会を

開催しました。平成14年10月22日付をもって運営委員会が任期満了となったことに伴い、改めて15名の方々を委員に選任し、管理者（富士市長鈴木尚）から委嘱状を交付しました。委員のうち11名は再任、4名が新任です。新委員の名簿は表のとおりです。委員長には大昭和製紙株式会社工場長の遠藤宏一氏が、副委員長には丸富製紙株式会社長の佐野廣彦氏、高尾製紙株式会社長の大石辰弘氏が選任されました。

なお、同委員会で審議された事項は、次のとおりです。

1. 報告事項
 - (1) 平成13年度事業報告について
 - (2) 排水量及び使用料実績について
 - (3) 平成14年度夏季管内点検結果について
 - (4) 庁舎改築計画について
2. 審議事項
 - (1) 平成15年度夏季工場排水流入禁止期間について
 - (2) 許可排水量の再配分計画案について

平成14年度管内点検結果報告

今年度の夏季管内点検は、7月28日（金）8月1日（水）の間に実施し、管内点検調査等31件の作業を行いました。

内径1000mm以下の管ではTVカメラによる管内点検調査を、内径1100mm以上の管では目視による調査を実施し、管継ぎ手部からの浸入水、管のクラック、人孔足掛け金物の腐食欠損等20箇所の補修を要するものを確認しました。これらの箇所については緊急性のあるものから順次補修していく予定です。

また、各路線のゲート（9箇所・15門）の点検では特に異状はありませんでした。ポンプ場の電気設備、ゲート、除塵機等の点検では、除塵機設備の異状を発見し、14年度中に修繕する予定です。

工事については実質4日間という短い期間でしたが、予定していた工事11件は、すべて計画通り完了しました。

庁舎改築計画について

現在の管理組合庁舎は、昭和52年11月に完成し、25年目を迎えますが、予想される東海地震など大規模地震への対策として、平成9年度に耐震診断を実施しました。その結果は、本庁舎と同様の構造をもつ、鉄骨構造の建物は、阪神大震災では壊滅的な被害を受けおり相当規模の耐震補強が必要であるため、改築が妥当であると結論が出されていきました。

災害時には拠点となる場所であり、仮に勤務時間中に地震が発生した場合、職員のみならず来庁者にも被害が及ぶことが考えられるため、平成20年度改築着手の方向で、庁舎改築資金を積立てることを検討しています。詳細については、今後検討に入りますが概ね、現庁舎東側に同規模の改築を考えています。



▲運営委員へ委嘱状交付

平成15年度夏季点検日程が決まりました

夏季点検に伴う、岳南排水路流入禁止期間については、審議の中で

○実施時期について「旧盆の休暇時」、「6月実施」

○開始日について「現在、日曜日スタートを月曜日スタートに変更」

○開始時刻について「現在、午前5時スタートを午後5時スタートに変更」

などについて意見が出されました。

その結果、来年度の流入禁止期間は

平成15年7月28日（金）午前5時から平成15年8月1日（金）午後5時までとし、各路線別の詳細日程は事務局に一任することと答申されました。



▲議案を審議する運営委員会

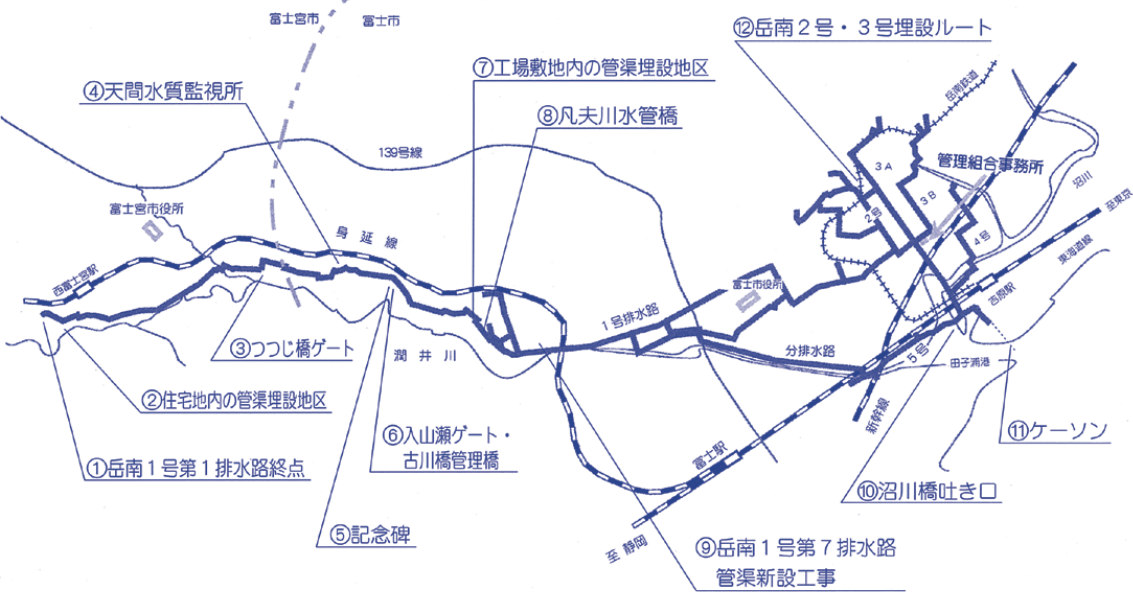
再配分作業中間報告について

なお、平成15年7月28日（金）8月1日（金）の5日間は東京電力の「A種指定日」となります。

許可排水量の再配分については、本年1月に使用者意向調査（結果については前号に報告）を実施し、平成17年度までに増量を希望した工場について、個別ヒアリングを実施し、10月1日までに2工場が増量の申請をしております。

今回、留保排水量を持たない鷹岡地区の増量を可能にするための方向付けを運営委員会において確認いただきましたので、今後、各路線別の流量の技術的検討を行い、地区ごとの留保排水量の再配分案を作成したいと考えています。

岳南排水路施設の視察箇所図



組合議員等による施設
及び管内の視察

7月5日、組合議会議員、運営委員会委員、監査委員、助役、収入役の計21名により岳南排水路施設の視察を実施しました。施設はほとんどが地下に埋設されているため、管渠ルート及び今までに実施された事業箇所、今後の事業予定箇所の他、地上の施設としてゲート2箇所（つつじ橋ゲート・入山瀬ゲート）、凡夫川水管橋2箇所（岳南1号第1・岳南1号第3）、及び天間水質監視所等合せて12箇所を視察しました。

また、7月28日には、夏季点検に合わせ、3名の組合議会議員が岳南1号分排水路ラインング工事施工箇所及び岳南3号第4排水路管渠更生工事現場を視察しました。



天間水質監視所（図中④）の視察



ケーソン（図中⑪）の視察



夏季点検時の1号分排水路内の議員視察

使用者の動き

平成14年6月21日から11月30日までに管理組合が受け付けた代表者等の変更は次のとおりです。

代 表 者 名 称	工 場 名	変 更 前	変 更 後
	キウムラス(株)	森 岡 茂 男	岸 本 邦 和
	新富士製紙(株)第一工場富士宮事業所	山 本 英 樹	土 屋 寛
	新富士製紙(株)第一工場	伊 藤 俊 武	土 屋 寛
	新富士製紙(株)富士工場	西大路 隆 信	小 川 秀 明
	ジヤトコ(株)	佐々木 健 一	小 島 久 義
	㈱興人富士工場	国 吉 和 弥	札 場 信 義
	王子キノクロス(株)富士工場	伊 藤 陽 造	折 戸 寛
	㈱国光パルプ事業部	田 辺 茂 樹	鈴 木 重 利
	大昭和製紙(株)本社工場鈴川事業所	竹 平 正 和	二 艘 木 司
	朝日化学工業(株)富士工場	森 信 一 郎	菊 池 重 利

名 称	㈱興人富士工場	㈱興人化学事業部富士工場	㈱興人富士工場
	丸富製紙(株)原田工場	丸富製紙(株)今泉第2工場	丸富製紙(株)原田工場
	王子板紙(株)富士工場	高崎三興(株)富士工場	王子板紙(株)富士工場

入札執行した工事

平成14年7月1日から11月30日までに管理組合が入札執行した主な工事及び委託は次のとおりです。

番 号	名 称	落札業者	落札金額 (円)	場 所	概 要	入札及び 契約の方法
1	岳南排水路管路 測量調査業務委託	昭和設計(株) 東部事務所	1,522,500	富士市永田町～ 富士宮市泉町地先	人孔管底高調査 185箇所	指名競争 入 札
2	岳 南 排 水 路 人 孔 整 備 工 事 (その1)	㈱ 鈴 木 組	2,457,000	富士宮市 小泉地先	人孔鉄蓋付替 5箇所	指名競争 入 札
3	今泉ポンプ場 監視制御設備 更新 工 事	日耕機電(株) 静岡営業所	124,425,000	富士市 今泉地先	監視制御盤更新	指名競争 入 札
4	岳 南 1 号 第 7 排 水 路 管 路 新 設 工 事	㈱ 西 尾 組	68,775,000	富士市 久沢南地先	600～700mmFRPM 管布設414.01m	制 限 付 競争入札
5	岳 南 排 水 路 人 孔 整 備 工 事 (その2)	㈱ 鈴 木 組	1,722,000	富士宮市源 道寺町地先	人孔鉄蓋付替 6箇所	指名競争 入 札
6	岳 南 排 水 路 立 入 防 止 柵 取 替 工 事	㈱ 開 成	2,509,500	富士市依田 橋地先外	立入防止柵取替 2箇所	指名競争 入 札